



若鳩だより

愛と創造

令和5年10月4日 第3号 発行:東京都立東村山高等学校 東京都東村山市恩多町4-26-1

第55回 若鳩祭開催 9月15・16日(金・土)



1分間スピーチ

オープニング

「一歩先の村高へ」全身全霊で取り組んだ文化祭

生徒の皆さん、先生方、PTAをはじめとする保護者の皆様のご協力により、第55回若鳩祭を無事終えることができました。ありがとうございました。昨年度の文化祭を基として、今年度は「調理団体の部分的復活」、「保護者及びそのご家族様への公開」など、新たな取り組みを加えて実施しました。その分、正門での受付・引換券の販売・食品の仕入れや原価計算・食品衛生対策など、やるべきことが増え生徒たちは大変だったと思います。しかし、係の生徒たちが中心となり、しっかりと役割を遂行してくれました。

一歩先の自分へ生徒全員が成長し、東村山高校全体が一歩先へ進んだ文化祭になったと思います。来年度はさらにパワーアップした文化祭を生徒たちが見せてくれると信じています。 (文化祭担当 生活指導部 石橋)

★ パフォーマンス部門 ★

パフォーマンス部門は部活動など5団体が参加しました。それぞれの団体が夏休み中に練習してきた成果を体育館や視聴覚室などで発表しました。コーラス部などの音楽系の発表では、教員が参加しての発表もありました。ダンス部やライトミュージック部の公演では、観客がペンライトや手を振りながら声援を送り、とても盛り上がりました。



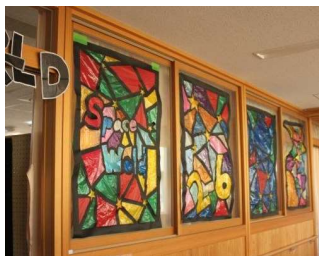
✧ 調理・販売部門 ✧

クラス5団体が調理販売部門に参加しました。ラムネやコーラなどのドリンク販売の他、今年度は、調理室で加熱した温かいフランクフルトや焼き鳥など、昨年は実施できなかった食品の販売を行うことが出来ました。人気メニューの食券は、早めに売り切れてしまうこともありました。それぞれの企画のコンセプトにあわせた雰囲気のある内装のお店で、生徒や保護者は、食事を楽しんでいる様子でした。



◆ 展示・制作部門 ◆

クラスの5団体、部活動など4団体が参加しました。クラスの企画では教室をフォトスポットや神社に見立てて、照明や鳥居などの装飾物などを作成し、机の配置など工夫しながら装飾物を飾り付けて来校者を楽しませてくれました。部活動などの展示では、これまで制作した作品などを見やすく展示。華道部の共同制作も華やかに会場を彩りました。



♥ ムービー・アトラクション部門 ♥



クラスの8団体、茶道部、図書委員会など3団体が参加しました。今回の企画では、自主製作の映画上映やモグラたたき、縁日の輪投げ、射的などのゲーム、お化け屋敷や遊園地のコーヒーカップなどを模した企画がありました。それぞれの企画では、参加者の視点にたって、担当した生徒が参加した小さなお子さんにゲームの手順をていねいに説明したりするなど、楽しんでもらおうとの思いが詰まっていました。今回は、PTAも参加し、小豆運びやバザー、オブジェ作りなどで和ませてくれました。

♣ バンフレット・企画ポスター・校門装飾 ♣



パンフレット



校門装飾



ポスター部門賞

校舎の階段には、大きな模造紙に各団体と漫画研究部の手書きポスターが展示されました。ポスカや絵具を使って、企画のイメージを表現したポスターは、来場者の興味を掻き立ててくれました。正門には、美術部が制作した立方体を重ねた看板と、全身全霊で動き出す人のイメージを表現した装飾物が設置され、来場者をお出迎えしました。

◆ 受賞団体 ◆



🏆 ポスター部門賞

3年4組「焼き鳥ヤロー」

🏆 ムービー・アトラクション部門賞

2年4組「遅刻」

🏆 調理・販売部門賞

3年3組「アメリカンカフェ」

🏆 パフォーマンス部門賞

科学部「マジック&スイッチ」

🏆 展示・制作部門賞

2年1組「幸せつかもう!!」

最優秀若鳩賞 ダンス部 DANCE LIVE

